

令和4年度 学校評価

評価は4点満点で採点 3.5以上はA+ 3以上はA 2.5以上はB+ 2以上はB 1以上はC 1未満はD

指導の重点		具体的実践事項	(1)自己評価	生徒・保護者への問い	(2)保護者	(2)生徒	(3)学校関係者評価	指導の重点					
信頼される学校づくり	教職員の資質と専門性の向上	学校内外の研修会に積極的に学び、授業力、実践的指導力の向上を図る	A+	A	小国中の先生は、保護者の相談等に誠意をもって応じている。	A	A	教職員の資質と専門性の向上					
		謙虚に自分を見つめ、教職員としての在り方を考え自己研鑽に努める	A										
	情報公開と学校評価の充実	各種通信をとおして、連絡事項だけでなく、生徒を含む学校の日常の様子を積極的に発信する	A	A				学校は、学校、学級により等によって学校の様子を家庭に知らせている。	A	A	情報公開と学校評価の充実		
		保護者や学校運営協議会の意見や感想、評価を真摯に受け止め、指導の改善に生かす	A										
確かな学力の育成	小国型小中一貫教育の充実	発達段階に応じた自学の充実－「家庭学習の手引き」と「おぐにノート」の有効活用を図る	B+	A	私は、計画的に家庭学習を行っている。	B+	B				小国型小中一貫教育の充実		
		小中合同研修を質・量共に充実させ、9か年で目指す生徒の姿を常に共有しながら連携を深める	A										
		学習規律の向上と、「小中一貫授業スタイル」、「話し合いのポイント」の徹底を図る	A										
	授業改善～主体的・対話的で深い学びの実現～	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「かけはし学習」の質的充実を図る	A	A+		先生は、生徒の学力向上のために努力している。	A	A	授業改善～主体的・対話的で深い学びの実現～				
		ICTを積極的に活用することで情報活用能力の育成を図る	A+										
	読書活動の充実と並行読書の推進	図書司書と連携し、教科指導と関連させた並行読書、調べ学習を推進する	B+	B+			私は、読書をよくしている。	B	C	B	読書活動の充実と並行読書の推進		
		一斉読書の時間確保や推薦図書・必読書、目標冊数設定等を行い、読書への意欲を高める	B+										
	キャリア教育・体験活動の充実	小国の「ひと・もの・こと」を生かした学習活動を推進する	A	A				小国中は、学校行事等で生徒が積極的に参加できるように工夫されている。	A	A	A	キャリア教育・体験活動の充実	
		委員会活動や縦割班活動、さらには地域の様々な世代との交流活動を推進する	A										
	豊かな心の育成	挨拶と聞く態度の向上	発達段階に応じた「場に応じた挨拶」及び「適切な返事」を身に付けさせる	A					A	私は、学校や地域でありつつよくできている。	A	A	A
授業、集会、行事等において、「聞く姿勢」の向上を図る			A										
いじめ・不登校への適切な対応		丁寧な観察やアンケート、教育相談等を通して、生徒の状況を的確に把握する	A	A	小国中の先生は、生徒の悩みや相談に親身に応じている。				A		A	A	いじめ・不登校への適切な対応
		「愛の1・2・3運動+1」の確実な実施、保護者や関係機関との密な連携を図る	A										
考え・議論する道徳教育の推進		道徳科の趣旨・内容を踏まえ、考え、議論する道徳へ授業改善を図る	A	A		/			/		/	A	考え・議論する道徳教育の推進
		「熊本の心」「つなぐ～熊本の明日へ～」の計画的活用と授業公開を推進する	A										
環境教育の充実		生活目標と関連させたESDや学校版環境ISOの取組を推進する	A	A			学校は、校舎内外が美しく整備されている。		A		A	A	環境教育の充実
		学校内・外の環境美化に努めると共に無言清掃指導を推進する	A										
健康教育の推進	体力の向上とスポーツに親しむ習慣の育成	身につけさせたい力を明確にし、運動量が確保された体育科の授業の充実を図る	A	A				私は、部活動やクラブ活動に熱心に取り組んでいる。	A	A	A	体力の向上とスポーツに親しむ習慣の育成	
		生涯スポーツにつながる適切な部活動の運営と、クラブ活動の推奨に努める	A										
	生徒の主体性を土台とした健康教育の推進	健康診断結果の事後措置の徹底(特に歯治療率の向上のための取組の工夫)を図る	A	A	私は、学校での各健康診断で治療が必要と言われたら、治療に行くようにしている。				A+	A	B+	生徒の主体性を土台とした健康教育の推進	
		家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進し、望ましい生活リズムの定着を図る	A										
	安心安全な環境づくりと安全教育の推進	各種避難訓練を計画的に取り組み、生徒・職員の危険予測能力・危険回避能力の育成を図る	小学校や関係機関、保護者と連携した防災教育を展開し、防災の意識と実践力を育成する	A		A			学校は、防災教育や安全教育に取り組んでいる。	A	A	A	安心安全な環境づくりと安全教育の推進
			各種感染症の感染防止に向けた環境づくりとwithコロナの生活習慣形成を図る	A									
			年間計画に基づき、確実かつ心に響く人権学習を推進する	A			A						
言語環境等、人権尊重の精神がみながる環境づくりを行う	A												
研修を充実し、教職員の基本的認識の確立、実践的指導力の向上を図る	A												
生徒とともにつくる 反差別の仲間づくり	日々の発表や委員会活動、学級会活動を工夫し互いの思いや考えを伝え合うコミュニケーション力の向上を図る	生徒会活動と関連させた学校・学年・学級づくりを推進する	A+	A+	小国中は、学校全体の雰囲気よく、生徒が諸活動に頑張っている。	A	A	A		生徒とともにつくる 反差別の仲間づくり			
		生活ノートや日常生活での温かな声掛け等の行動承認に努め、生徒の自己肯定感の向上を図る	A+										
		困り感をもつ生徒の実態把握に基づく情報共有と適切な合理的配慮の工夫を行う	A						A		/	/	/
ユニバーサルデザインの視点に基づく焦点化・視覚化・共有化の推進に努める	A												
保護者、専門機関・関係機関等と積極的に連携し、効果的かつ継続的な支援を行う	A+												